

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		2-	2
事業名	広報広聴経費	会計	款	項	目
政策	3 みんなが活躍できる地域共生社会をつくるために	一般	2	1	2
施策	3-1 主体的で特色のある地域づくりの推進	課名	政策課		
		係名	広報秘書係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	全町民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	町民が町政に関する情報を、適切な時期に取得できている。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙の発行…毎月1回の「広報とういん」の発行 ・ 町民カレンダー作成…1年間を通じた行事を掲載したカレンダーの各戸配布 ・ ホームページ、メール配信サービス…町のホームページ、行政情報のメール配信 ・ 行政情報番組放送…プラムチャンネル、旬感みえへの出演、デジタルサイネージシステム ・ 広聴業務の実施…町政懇談会や出前講座などの開催 			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)	
		1	町ホームページ閲覧件数 (トップページ)	476,346				
2	町ホームページ閲覧件数 (総アクセス数)	4,563,691			件	↑	3,800,000	
3	とういんプラムチャンネルを普段見る町民の割合	—			%	↑	↗	
4								
5								
		令和2年度 (決算)		令和3年度 (決算)		令和4年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B				45,431	45,171	60,736		
財源内訳	直接事業費 A				35,861	36,261	50,386	
	うち一般財源				35,861	35,620	49,806	
人件費 (千円) B				9,570	8,910	10,350		
内訳	一般職員 (人・千円)		1.45	9570	1.35	8910	1.35	8910
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0	0	0.8	1440

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 (事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	広報の内容を充実させ、必要な情報を住民に届けられるようにする。特にコロナ禍の中でオンラインでの情報提供が重要となっていることからホームページ等の更新を適正に行う。	③取組の課題	インスタグラムについては、フォロワー数を増やす取り組みが課題。町民カレンダーについては、ポスティングに伴い、折りたたみ式としたが、今までと形態が違うことから町民カレンダーと気づかず、配布されていないとの問い合わせが多かった。
②R3年度に実施した取り組み	町の魅力発信手段として、新たにインスタグラムの運用を始めた。また、町民カレンダーのポスティングを開始した。	④今後の改善計画	広報戦略を策定し、今後の広報のあり方について方向性を定める。